

幸せと市民活動の関係図



幸せと 市民活動の 9つの関係

Well-being and Civic activities 9 relationships

3カテゴリー × 9つの関係

この「9つの関係」の使い方

幸せと 市民活動の 9つの関係

Well-being and
Civic activities
9 relationships



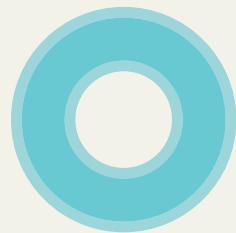
多様さ



多様なメンバーが 協力し合う

一つの活動に多様な世代・属性・専門性のメンバーが参加し、それぞれの得意なことや考え方をうまく生かしながら企画・運営がおこなわれている

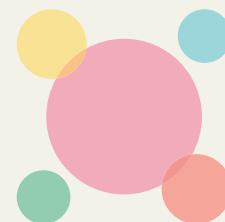
自分ごと



活動が 自分ごとになっている

メンバーの誰もが、活動の意義や目的を深く理解し、自分のなかの「やってみたい」「実現したい」という気持ちに従って活動に取り組んでいる

ウェルカム



新たな仲間が 加わりやすい仕組み

メンバーだけで閉じるのではなく、さまざまな人が活動に関わったり協力したりできる余地や仕組みが意図的につくれられている

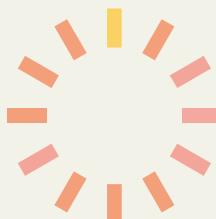
フェア



お互いが 価値交換できる関係

一部の人の負担や犠牲の上ではなく、活動に携わる人たちの間でさまざまな価値（生きがい・感謝・縁・お金など）がめぐることで WIN-WIN の関係性が保たれている

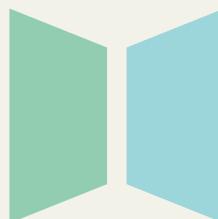
笑顔



誰かの幸せを 生み出す取り組み

誰を笑顔にしたいのかが明確で、活動を通してたくさんの人の笑顔を生みだし、感謝を受けることができている

ストーリー



みんなの共感を 集めるストーリー

活動に至るまでの経緯やこれから進んでいくべき未来、関わる人たちの思いについて、みんなの共感・賛同を集めることのできるストーリーがある

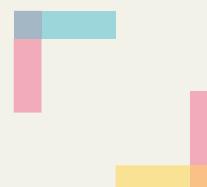
ポテンシャル



潜在的な声に 耳を傾けている

笑顔にしたい人たちが本当に求めているものを深く知ろうとする姿勢をもち、社会背景や当事者の声などのしっかりとした分析ができる

ワクワク



みんなを ワクワクさせる

メンバーも、まわりで見ている人たちも、その活動の先にある未来に期待や面白さを感じ、ワクワクする気持ちを抱いている

ひろがる



人に伝える工夫

どうしたら自分たちの活動の意義や魅力を人に伝えることができるかを考え、理解者や協力者の輪が広がっていくような情報発信ができている